

<H30-No5 : 法規・条約>

次の a～c の文は、正規分布の性質(特徴)について述べたものである。[ア] ～ [エ] に入る数値の組合せとして最も適当なものはどれか。次の中から選べ。

ただし、平均を  $\mu$ 、標準偏差を  $\sigma$  と表す。

なお、関数の値が必要な場合は、巻末の関数表を使用すること。

- a. 正規分布は、 $\mu$  と  $\sigma$  により分布が定まり、 $\mu$  を中心に左右対称の釣り鐘型のグラフで示される。特に  $\mu$  が 0、 $\sigma$  が [ア] のとき、標準正規分布と呼ばれる。
- b. 正規分布では、 $\mu \pm \sigma$  の範囲に入る確率が約 68.3 %、 $\mu \pm 2\sigma$  の範囲に入る確率が約 95.5 %、 $\mu \pm 3\sigma$  の範囲に入る確率が約 [イ] % である。
- c. 受験者 2,000 人の試験において、 $\mu$  (平均) 65 点、 $\sigma$  (標準偏差) 10 点の結果を得た。受験者の点数の分布が、近似的に正規分布に従うと仮定した場合、55 点以上 75 点以下に入る受験者数は、約 [ウ] 人で、45 点以上 85 点以下に入る受験者数は、約 [エ] 人である。

	ア	イ	ウ	エ
1.	0	97.4	680	1,320
2.	1	97.4	1,366	1,910
3.	1	99.7	1,366	1,910
4.	2	97.4	680	1,320
5.	2	99.7	1,366	1,910